スタートアップの知財コミュニティポータルサイト

IPBASE

特許庁・INPITの

スタートアップ知財支援施策

https://ipbase.go.jp/

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

01

特許庁・INPITのスタートアップ知財支援施策

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

※INPIT(工業所有権情報・研修館)は経済産業省所轄の独立行政法人

特許庁・INPIT※のスタートアップ向け知財支援施策

**特許庁・INPITは、技術系スタートアップの成長や
オープンイノベーションに必要な知的財産の戦略的活用を支援しています。**

伴走支援

■スタートアップに向けた知財アクセラレーション事業 *INPIT事業 IPAS

- **創業期スタートアップに知財専門家・ビジネス専門家から成るメンタリングチームを派遣して知財戦略策定を支援**

■VC・支援者向け知財アクセラレーション事業 VC-IPAS

- VC等の支援者*に知財専門家を派遣し、支援者と協働してスタートアップへの知財支援を行うと共に、支援者の知財支援スキルもアップグレード ※VCの他、アクセラレータ等も対象。VC以外の対象はR7年度事業より支援。

普及・啓発・コミュニティ形成支援

■スタートアップ知財支援基盤整備事業（IP BASE）

※特許庁事業

- 知財戦略に関する知識・支援施策等の情報発信
- スタートアップ・知財専門家・支援者間での交流を促進する知財イベント（勉強会・交流会等）の開催
- 優れた知財活動を行うスタートアップ等を表彰するIP BASE AWARDの企画・運営



※INPIT(工業所有権情報・研修館)は経済産業省所轄の独立行政法人

特許庁・INPIT※のスタートアップ向け知財支援施策

相談窓口による支援

■INPIT知財総合支援窓口

- 知財に関する課題に対応する**無料相談窓口**を47都道府県に設置

■スタートアップ知財支援窓口

- 高度な専門知識を有する**知財戦略エキスパート**が対応するスタートアップ向けの相談専門窓口

料金支援制度・スーパー早期審査

■料金支援制度 (特許庁・INPITの双方が実施)

- スタートアップによる国内特許出願の審査手数料・特許料、国際出願に係る手数料を、軽減・支援制度により**負担額を1/3**に。中小企業者等の外国特許庁への出願手数料、代理人費用、翻訳費用等を、補助金により**負担額を1/2**に。

■スーパー早期審査

- 最終処分までの**特許審査期間を平均2.5ヶ月に短縮し、**何よりも早く権利取得したいというニーズに対応。2025年4月より**意匠のスーパー早期審査**を開始。

02

伴走支援

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

知財アクセラレーションプログラム (IPAS:IP Acceleration program for Startups)



知財メンター：スタートアップ支援経験のある弁理士等
ビジネスメンター：ベンチャーキャピタル経験者等

支援



創業期スタートアップ

INPIT

- 支援期間は**約5カ月**
- 2時間×10回程度の支援を実施
- 公募は**常時受付、年２回**採択があるため、より申請を行いやすく
- 成果を発表するフォーラム（Demo-Day）も開催
- スタートアップ支援関係者等とのネットワーキングの場も提供
- **年20社**程度を支援予定

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

知財アクセラレーションプログラム (IPAS:IP Acceleration program for Startups)

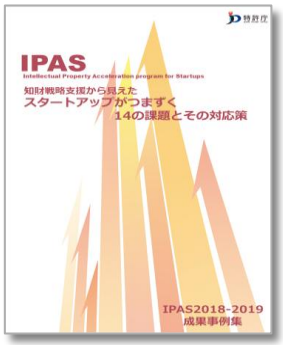
	公募期間	メンタリング支援期間
2026年度 第1期	令和7年7月23日（水）～ 令和8年5月15日（金）17時	令和8年8月～令和9年1月 （予定）
2026年度 第2期	～令和8年9月11日（金）17時	令和8年12月～令和9年5月 （予定）
2027年度 第1期	～令和8年12月25日（金）17時	令和9年4月～令和9年9月 （予定）
2027年度 第2期	～令和9年5月14日（金）17時	令和9年8月～令和10年1月 （予定）

■IPASでは通年応募を受け付けており、応募時期によりメンタリング支援期間が異なります。現在は2027年度第1期の公募期間です。

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

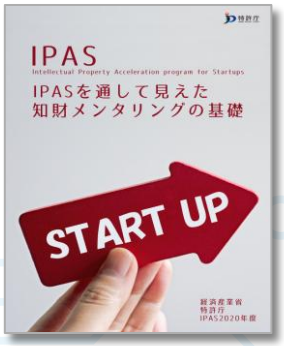
IPASの支援実績に基づく事例集等

■これまでの**支援の実績に基づいて、事例集・手引きを作成**
■スタートアップ向け知財コミュニティポータルサイト**「IP BASE」にて公開**



知財戦略支援から見えたスタートアップがつまずく14の課題とその対応策

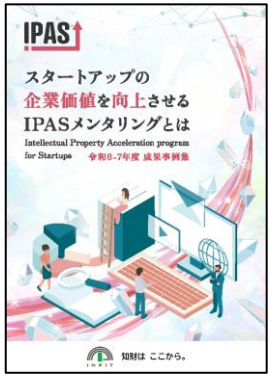
- 実際にでてきた14の課題を解説
- 支援側におけるポイントも掲載
- 知財とビジネスの両方の視点がある



IPASを通して見えた知財メンタリングの基礎

- IPASの知財メンタリングの開始前から終了時までを、Day0～Day7の段階に分けてストーリー風に紹介
- ロボット系スタートアップを支援するという設定のもと、知財メンタリングの進み方を具体的に記載
- 知財メンター、ビジネスメンターが知財メンタリングの各段階で抑えるべきポイントを解説

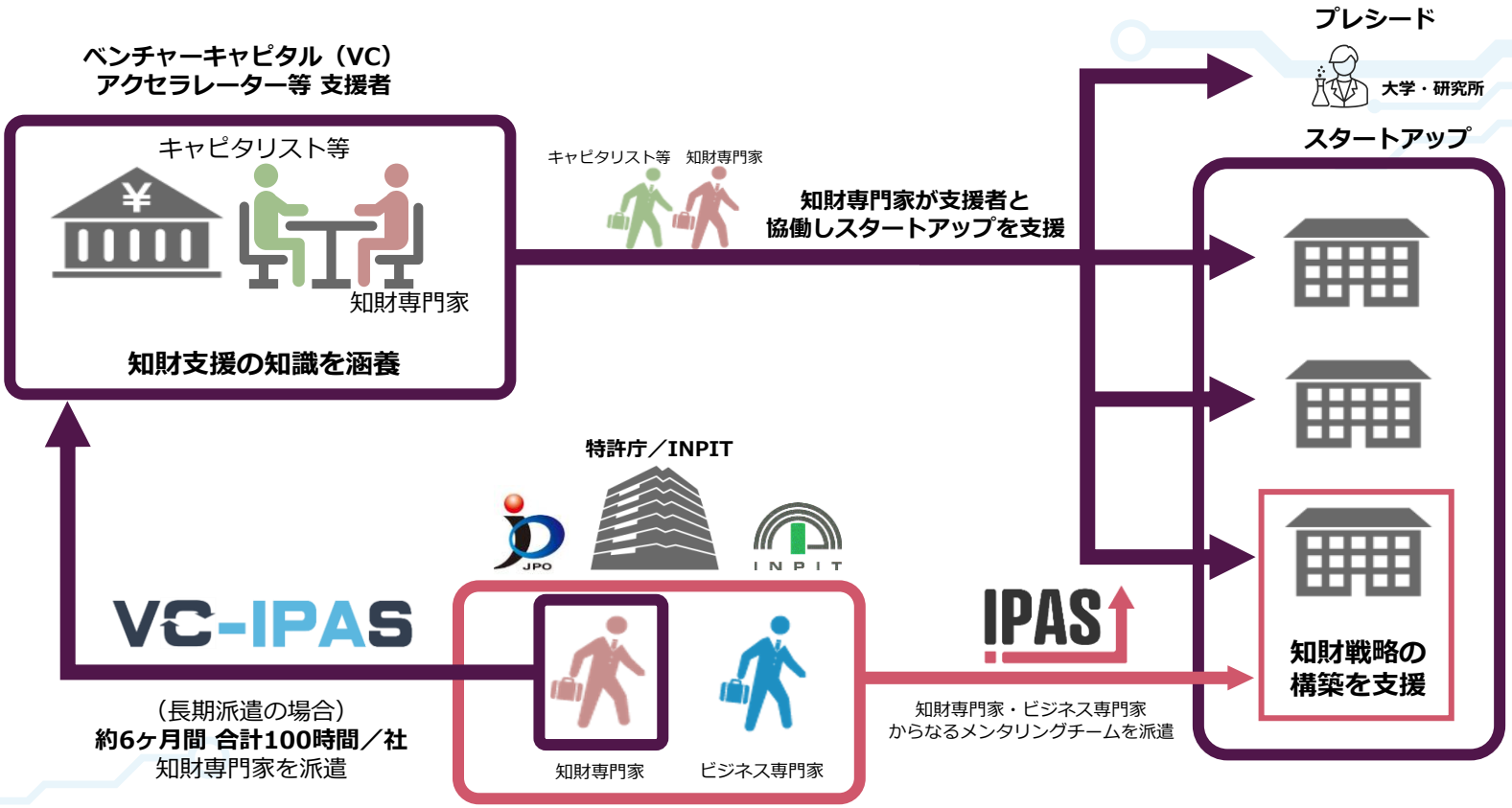
IPASの支援実績に基づく事例集等



令和6-7年度　成果事例集

- IPASを通じて得られたスタートアップの支援事例と、そこから導かれた実践的な知見を整理して紹介
- IPASメンターによる特別対談（対談テーマ：ディープテックスタートアップは「事業・資金・人材」のジレンマをどう突破するか？）も掲載

ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣事業（VC-IPAS）



2026年度は、VC19社（長期派遣13社、短期派遣6社）、アクセラレーター等10社程度に派遣予定。

ベンチャーキャピタルへの知財専門家派遣事業（VC-IPAS）

VC-IPASで実施した支援や知財DDについては成果物に集約

R5年度事業成果物
ベンチャーキャピタル（VC）の知財業務メニューブック



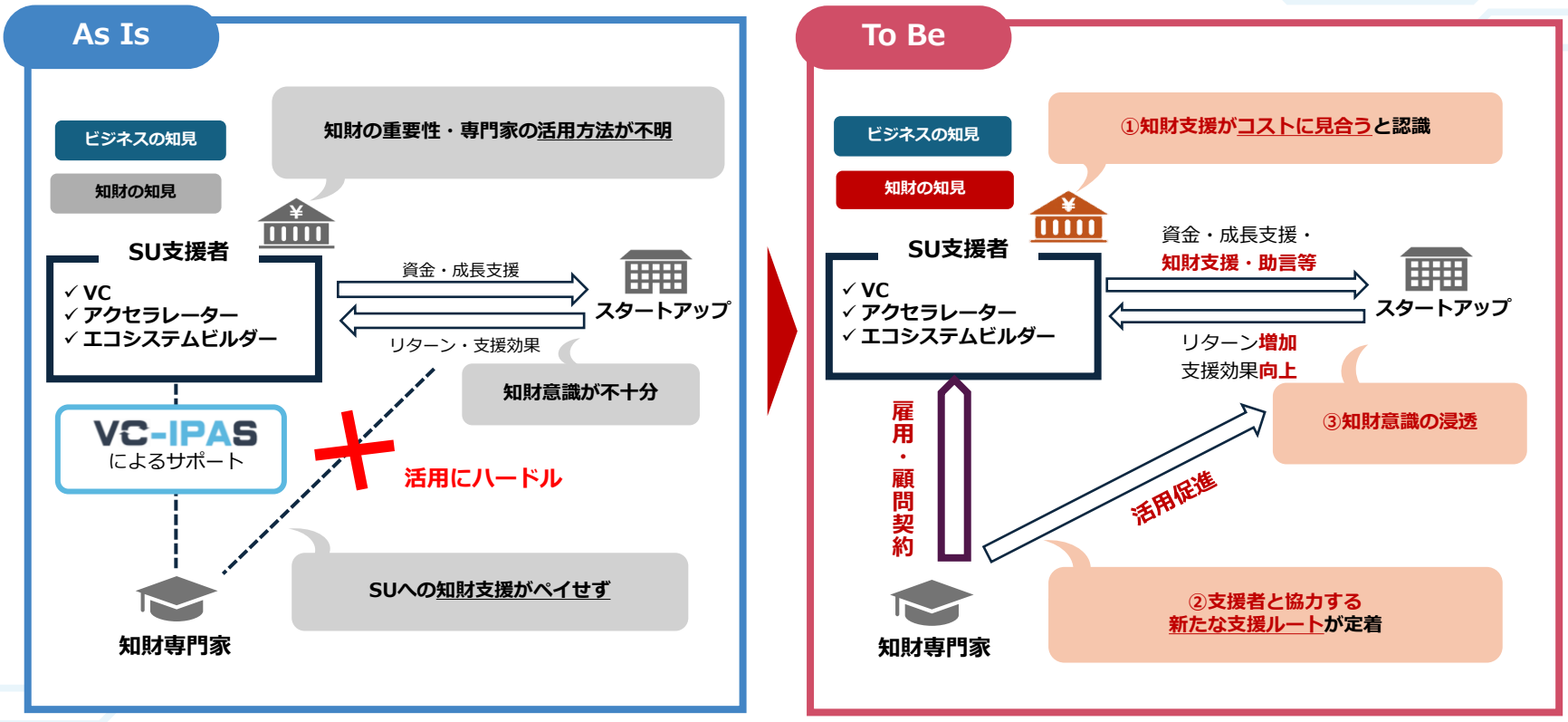
R6年度事業成果物
キャピタリストのための知財トピック実践チュートリアル



R7年度事業成果物
キャピタリストのための知的財産デュー・デリジェンス（知財DD）マニュアル



VC-IPASが目指すスタートアップエコシステムの到達点



スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IPBASE

03

窓口支援

知財権の取得・活用で悩んだときは





INPIT(*)の知財総合支援窓口まで

- **相談無料**
- **登録知財専門家による支援**
- **訪問支援可**

スタートアップ支援に特化した
知財戦略エキスパートによる支援を実施する
「スタートアップ知財支援窓口」も開設

(*) INPITは特許庁所轄の独立行政法人

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IPBASE

04

普及・啓発・コミュニティ形成支援

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

スタートアップ向け知財コミュニティ「IP BASE」

ウェブサイトによる情報発信



事例集の掲載



インタビュー記事の掲載



ピクシーダストテクノロジーズ
株式会社
代表取締役CEO/博士
落合 陽一 氏

**“創業期から弁理士をメンバーに
入れるのがオススメ“**



大野総合法律事務所
パートナー弁理士
森田　裕 氏

**“代理人と会社の知財顧問の二人三脚で
ベンチャーの知財価値は最大限に
高められる”**

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IP BASE

スタートアップ向け知財コミュニティ「IP BASE」

イベントへの登壇



動画による発信



優れた知財活動を行うスタートアップ等を表彰



05

料金支援制度・スーパー早期審査

面接活用早期審査及びスーパー早期審査

概要

●スタートアップ対応面接活用早期審査

実施関連出願について、**一次審査結果通知前に行う面接**を通じて、**戦略的な特許権の取得**につなげます。

また、早期審査のスピードで対応することで、**早期に質の高い特許権を取得**できるようにします。

※一次審査まで約2.3か月、最終処分まで約5.1か月
（令和７年実績（平均））

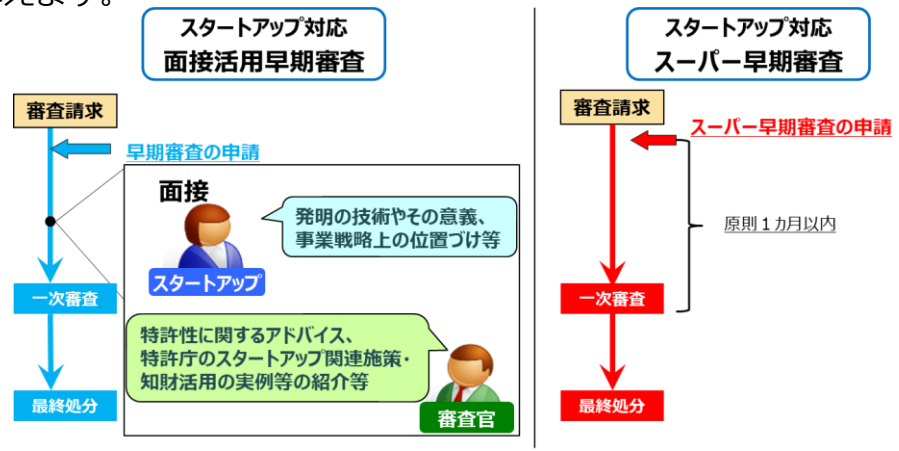
●スタートアップ対応スーパー早期審査

実施関連出願であれば、**スーパー早期審査のスピードで対応**することで、

何よりも早く特許権を取得したいというニーズに応えます。

※一次審査まで約0.9か月、最終処分まで約2.5か月
（令和７年実績（平均））

●手数料は無料。
●面接は、特許庁での面接、出張面接、オンラインが可能。



意匠（デザイン）の早期審査

●スタートアップ向け意匠早期審査

製品やアプリの意匠（デザイン）は、スタートアップの競争力やブランド価値を左右する重要な知的財産です。

2025年4月から、**スタートアップによる実施関連出願についても、意匠の早期審査が利用可能**となりました。 新製品・サービスのデザインについて、通常よりも早期に意匠権を取得することで、

- **模倣品対策**
- **投資家・取引先への知財アピール**
- **事業拡大に向けた知財ポートフォリオ構築**

を支援します。

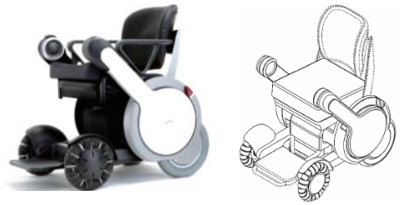
※通常の一次審査結果通知までの期間は平均約6か月。

※早期審査では、申出から3か月以内での一次審査結果通知を目標に運用。

意匠の早期審査の詳細はこちら

スタートアップによる意匠権の活用事例

WHILL株式会社は、意匠権も活用して独自性を示し、模倣品対策に加え、投資家へのアピールを通じた資金調達につなげています。



意匠登録第1523614号
「電動四輪車」

出典：特許庁「事例から学ぶ 意匠制度活用ガイド」

「デザイン×IP」スタートアップ事例集



スタートアップによるデザイン・意匠権活用事例を紹介。意匠制度を初めて利用する企業にもおすすめです。

https://www.jpo.go.jp/system/design/gaiyo/info/design-ip_jirei.html

出典：特許庁「デザイン×IP スタートアップ15社の実践事例集」

スタートアップ向け手数料軽減

スタートアップは手数料が$\frac{1}{3}$！

審査請求料・特許料

通常：約48万円



軽減後：約17万円



- 出願審査手数料はクレーム数10、特許料はクレーム数8として計算
- 特許料は第1年分から第10年分として計算
- 減免制度は2019年4月1日以降に審査請求をした場合である新減免制度

手続きも簡単！

国際出願に係る手数料

通常：約40万円



軽減後：約13万円



- 書類は40枚として計算
- 出願人がスタートアップである場合、送付手数料・調査手数料が1/3に軽減される
- 国際出願手数料はスタートアップが1/3を負担、残り2/3を特許庁が負担し料金支援

スタートアップの海外展開を支援する補助金

(1) INPIT外国出願補助金 【全国公募】

	中小企業者、創業特定法人 試験研究機関等（大学等を除く） 実施権者等	試験研究機関等 （大学等）
補助金額	１事業者あたり ３００万円以内	上限なし
	１案件に対する補助金額の上限は以下のとおり。 ・特許　：１５０万円 ・実用新案、意匠、商標　：６０万円 ・商標の抜け駆け対策　：３０万円 ・特許出願に係る中間手続　：５０万円	
助成の対象	外国特許庁への出願手数料・出願審査請求料 国内・現地代理人費用 翻訳費用	
補助率	１／２	

※助成対象経費は交付決定通知後に着手して発生した費用に限ります。
※対象企業や対象となる手続き等、詳細情報は公募要領をご確認ください。

スタートアップの海外展開を支援する補助金

(2) 海外出願支援事業【都道府県単位で公募】

	中小企業者等（みなし大企業を除く）
補助金額	1事業者あたり３００万円以内
	1案件に対する補助金額の上限は以下のとおり。 ・特許　：１５０万円 ・実用新案、意匠、商標　：６０万円 ・商標の抜け駆け対策　：３０万円
助成の対象	外国特許庁への出願手数料 国内代理人・現地代理人費用 翻訳費用
補助率	１／２
実施機関	都道府県等中小企業支援センター等

※助成対象経費は交付決定通知後に着手して発生した費用に限ります。
※海外出願支援事業は東京都・佐賀県・長崎県・大分県・沖縄県の５都県では実施しておりませんのでINPIT外国出願補助金をご利用ください。
※対象企業や対象となる手続き等、詳細情報は公募要領をご確認ください。

06

その他

オープンイノベーション促進のためのモデル契約書





OIモデル契約書

［スタートアップ×事業会社］

- ●新素材編
- ●ＡＩ編

［大学×スタートアップ］
［大学×事業会社］

- ●大学編

出典：特許庁ウェブサイト「オープンイノベーションポータルサイト」 https://www.jpo.go.jp/support/general/open-innovation-portal/index.html

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IPBASE

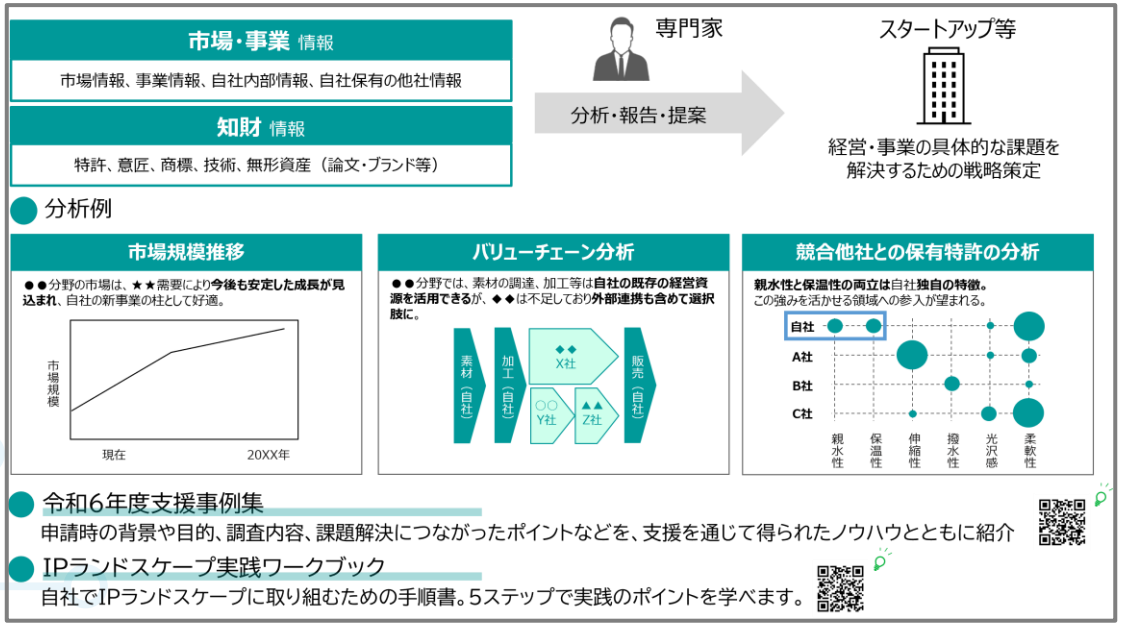
IPランドスケープ支援事業

概要

スタートアップ等が抱える**経営や事業の課題に対し、「市場」や「事業」の情報に「知財」の情報を合わせた分析を行い、強みを活かした解決策を提案**します。

対象

スタートアップ、中堅・中小企業、研究機関（大学や公設試験研究機関など）等



新興国等の知財情報の提供「新興国等知財情報データバンク」

概要

新興国等の知財実務情報を幅広く提供し、今後のビジネスで発生しうる**海外知財リスクを軽減又は回避するための情報**を発信しています。

対象

各国の知的財産制度、ライセンス実務、模倣品・訴訟対策、誤訳によるトラブル事例等に関する情報



知財リスク啓発動画「スタートアップは突然に……」

概要

大手企業の契約担当者の罠に落ち、信頼していた研究パートナーにはめられ、不慣れな異国の地でも知財トラブルに見舞われるなど、挑戦のたびに倒産し、「THE END.」してしまう3人組。知財を知らない人の行き着く先は必ず「THE END.」になってしまう、**知財リスクを回避するための学びのある物語**です。

対象

知財リスクに関する具体例をまとめた動画コンテンツ



特設サイト

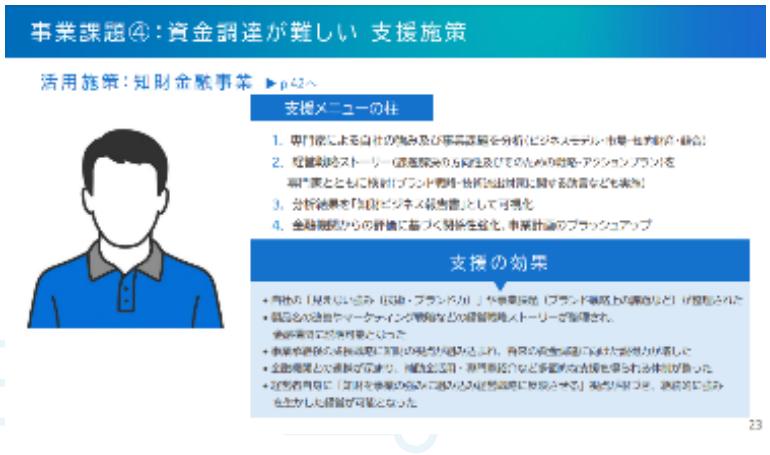


「スタ突」予告編

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト
IPBASE

経営課題に効く！知的財産スタートブック（中小企業向け）





「経営課題に効く！知的財産スタートブック」

● 概要

中小企業の経営者や知財担当者、自治体や支援機関の担当者が、個社の課題や活動段階に応じた支援施策にたどり着くことができるよう、各施策の概要・対象者・支援の効果などをまとめたガイドブックです。
仮想事例を用いて、具体的な支援施策の活用方法・支援プロセス・支援の効果などをわかりやすく解説しています。

●詳細

https://www.jpo.go.jp/support/chusho/document/chusho_chizai_about2/startbook.pdf

特許庁支援策 ガイドブック（中小企業向け）



「知財の補助金ガイド」

●概要

□特許庁では、中小企業の海外展開にかかる知的財産戦略を費用面から後押しするため、海外出願支援事業、海外侵害対策支援事業、海外知財訴訟保険事業等を実施しております。その制度の詳細について紹介しています。

●詳細

□https://www.jpo.go.jp/resources/report/sonotainfo/document/panhu/pamph16_a4.pdf

ご清聴
ありがとうございました

特許庁 企画調査課 スタートアップ支援班